

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 奈良市立済美南小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 630-8141  
奈良県奈良市南京終町676

E-mail : seibiminaminami-e@naracity.ed.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 103 名 女子 118 名 合計 221 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

慶州市金丈小学校との交流を通して進める  
国際理解教育

奈良市立済美南小学校 中村友弥

### 1. はじめに

現在の世界が抱える様々な問題に対して、本校児童の関心は薄い。例えば、ウクライナでの旅客機墜落事象において「もし自分が乗っていたら…」と考えられる児童は少ない。これは、テレビやインターネットが情報源でリアリティーに乏しかったり世界の事象だったりして自分の生活とのつながりが実感しにくいからと考えられる。児童が持続可能な社会づくりの担い手として成長するためには、世界で起こっている事象を意識し、自分たちの生活とのつながりを体感する取組は有効的であると考えます。今年度行っている慶州市金丈小学校との交流は、そのような取組のきっかけになりうると考える。金丈小学校との交流（テレビ電話や学校訪問等）を通して「世界」に触れ世界と自分たちは様々な場面につながっている実感を得ることができるのではと期待し実践を試みた。

本校は、2009年にユネスコスクールへ登録され世界遺産学習や平和学習、校区探検等の活動を通してESDの取組を行ってきた。昨年度は日本のユネスコスクールと交流し、生活や校区などさまざまな違いや共通点を発見して主体的に学習を深めることができた。今年度は慶州市金丈小学校と交流する機会をいただき、さらなる学習の発展を目指す。

### 2. ねらい

・慶州市金丈小学校との交流を通して、慶州の人々や文化に親しもうとする。

※1 「多様性」『多面的、総合的に考える力』

・慶州市金丈小学校との交流を通して、日本の文化と慶州の文化につながりがあることを知る。

※1 「相互性」『つながりを尊重する態度』

・慶州市金丈小学校との交流を通して、自らの思考・判断に基づいて具体的な態度や行動に表そうとする。

※1 「責任性」『コミュニケーションを行う力』『進んで参加する態度』

### 3. 学習活動の概要

第0次 交流を始めるまでに…

交流を行うことが決定したのは1学期ではあったが、具体的な準備は夏休み後半から始まった。はじめは教育委員会が連絡調整を行い、双方の学校の概要を紹介してから学校間で打ち合わせを行った。連絡は主にメールでのやり取りである。韓国語や英語ができるわけではないので、翻訳アプリを使用し、韓国語・英語・日本語の3言語を用いた。無料のアプリではあったが、多くの言語に対応していた。念のため韓国語ができる人と英語ができる人に確認してもらったが、単語・文法・ニュアンス等問題なく翻訳できていた。また、韓国語は日本のパソコンでは文字入力ができないので、アプリで翻訳されたものをコピー&ペーストして送信した。

※1 国立教育政策研究所 教育課程研究センター  
「ESDの学習指導過程を構想し展開するために必要な枠組み」

差出人: 백리향 > 隠す  
 宛先: 中村友弥 >

---

**From, Geumjang elementary school**  
 2014年9月1日 12:04

---

私は世界財産教育 担当教師の金丈初等  
 学校 崔相一です。

メールが受信しました。添付ファイル  
 の内容を提供します。  
 常に健康がありなさい。

처음 뵙겠습니다 choi sang il  
 Teacher  
 2014年8月8日 10:32

---

처음 뵙겠습니다  
 はじめまして  
 How do you do

seibiminami초등학교 나카무라 유야  
 라고합니다.  
 濟美南小学校の中村友弥と申しま  
 す。  
 My name is Yuya Nakamura  
 seibiminami of elementary school

반갑습니다.  
 어제 개학을 해서 조금 바쁘네요.  
 우리 학교에서는 다음과 같이 세계유산학습을 진행하고 있습니  
 다.

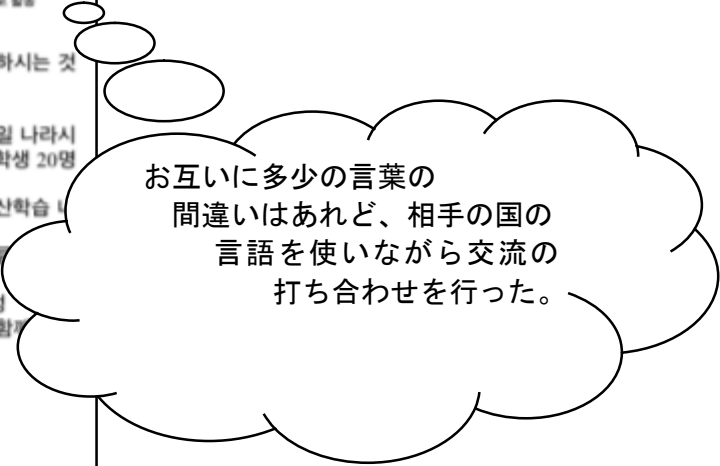
- 1, 2학년 일본 동화를 읽고 그림으로 표현하기, 일본의 전통 옷과 음식 알아보기
- 3학년 경주시에 있는 세계문화유산에 대해 알아보는 활동(현장체험학습, 활동보고서 만  
 들기, 전통 제품 만들기 등)
- 4학년 경상북도에 있는 세계문화유산에 대해 알아보는 활동(조사보고서 만들기 등)
- 5학년 일본(나라시 소재)에 있는 세계문화유산에 대해 알아보는 활동(UCC 만들기, 포로  
 액트학습으로 활동보고서 만들기, 세계문화유산 홍보지 만들기 등)
- 6학년 대학원 세계문화유산에 대해 알아보는 활동(UCC 만들기, 포로액트학습으로 활동  
 보고서 만들기, 세계문화유산 홍보지 만들기 등)

세이비미나미소학교에서도 위의 내용을 참고해서 활동하시는 것  
 도 좋을 것 같습니다.

아울러, 나라시 교육위원회에서 연락이 왔네요. 11월 9일 나라시  
 에서 열리는 세계유산학습서밋에 금장초 교원 2명과 학생 20명  
 정도가 참여를 준비하려고 합니다.

첫째, 서밋에 참석하여 학생 1명, 교원 1명이 세계유산학습  
 용을 발표  
 둘째, 11월 10일에 세이비미나미초등학교 방문하여 교류  
 정서 체결 및 교류학습 진행  
 - 문화교류로 금장초에서는 3종목 정도 공연 준비 예정  
 - 체육활동이나 미술활동 중심으로 각 1시간 정도씩 함께  
 진행  
 셋째, 오후부터 다음날 오전까지 1박 2일 정도 홈스테이

위와 같이 진행을 하고자 합니다.  
 앞으로 자주 연락하며 교류학습을 진행해 나갑시다-  
 2014.8.26.  
 금장초등학교 세계유산학습 담당교사 최상일 드림



第1次 慶州市金丈小学校にあいさつしよう

- ・テレビ電話であいさつ

学校の紹介と自己紹介を兼ね、まずは両国の子どもたちで自由にテレビ電話を行った。はじめは、何を話せばいいのかわからずお互いにしどろもどろであったが、じゃんけんを始めると交流がスムーズに進んだ。じゃんけんのリズムやグー・チョキ・パーなど共通することもあれば、チョキの手の形やじゃんけんの言い方の違いがあることを発見した。



### 第2次 済美南小学校へ学校訪問

金丈小学校の6年生児童31名と引率4名の先生が済美南小学校へ訪問された。まずは、体育館で歓迎会を行い、授業体験（全学年全クラス実施）給食交流、お見送りという流れで交流を行った。

歓迎会では、全児童で\*<sup>2</sup> 済南ソングを歌い中学年が運動会で踊ったエイサーを披露した。高学年は、北海道の民族舞踊であるソーラン節を披露した。中学年も高学年も運動会で披露した表現をもう一度練習し、歓迎の気持ちを表した。金丈小学校からは、アリランの演奏、カードセクションを観せていただいた。カードセクションでは、奈良市観光協会のゆるキャラであるしかまろくんが出てくるなど奈良についての内容が多く、本校児童が親しみやすかった。授業体験は、金丈小学校児童を9グループに分け、全学年全学級に入っていたいただいた。低学年は「遊び」中学年は「伝統文化」高学年は「英語」とそれぞれの学習していることに応じてテーマを設定した。給食交流は、授業体験をしたそれぞれの学級で食べていただいた。4年生では「Do you know ..?」で日本のアニメについて質問し、知っているか知らないかを答えてもらった。日本のアニメを数多く知っていて、アニメを通してコミュニケーションを行っていた。お見送りの前には記念品をそれぞれ交換し、本校6年生児童と金丈小学校のみなさんで記念撮影を行った。お見送りでは本校児童が最後まで手を振ったり追いかけて走って行ったりする姿が印象的であった。

### 全体交流会



3・4年生 エイサー

### カードセクション



5・6年生 ソーラン節



4



\*<sup>2</sup> 児童会が中心となり歌詞を作成。音楽担当が曲をつけた。

1年生 新聞のリゲームなど



2年生 昔遊び



3年生 習字



4年生 折鶴



5年生 英語



お見送り



#### 4. 最後に

大きな成果は3つあった。1つ目は、慶州の文化について知ることができたことである。2つ目は、金丈小学校のみなさんと私たちの共通点からつながりを実感できたこと。3つ目は、交流することで進んで関わろうとする児童が増えたことである。

1つ目としては、韓国にも給食があることや世界遺産があることなどを知った。気付かなかったこと・知らなかったことに気付いたり知ったりすることは、親しみや好奇心を生む。今回の交流において「韓国も給食なんや。」といった私たちと同じだという気付きは、韓国慶州の人たちを身近に感じさせたように思う。

2つ目として、給食、世界遺産という共通点からつながりを実感することができた。例えば、給食で箸を使う共通点や東大寺（奈良）と山岳仏教（慶州市）の仏教に関する世界遺産などである。一方で箸が鉄でできていることなど生活に違いがあることも興味・関心を持つきっかけになった。

3つ目として、積極的に関わろうとする児童が増えた。言葉がうまく通じない中でのコミュニケーションなので、身振り手振りで必死に伝えようとする姿が印象に残った。一方で、共通言語の大切さも実感することができた。身振り手振りのコミュニケーションでは、限界があることに気づき、英語を学ぶ大切さを知った。

今回のような交流は、貴重な学習機会である。この学習を日常の授業とも関連させながら持続可能な社会づくりの担い手となるように今後も進めていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）